

2024 年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	英語 I B (English I B) 2011-0-11-011					担当教員	池 優子 (イケ ユウコ)		
科目区分	教養科目	必修・ 選択区分	必修	単位 数	2	配当年次	1 年次	開講期	通年
科目特性	協同学修型 AL／資格対応科目								

① 授業のねらい・概要

今までインプットしてきた英語の知識を、日常の中の場面を切り取ったモデルケースで会話（リスニング、スピーキング）としてアウトプットしながら、自分や地域について知り、また相手についても知るために聴く姿勢を培うことを目指す。TOEIC 対応。

② ディプロマ・ポリシーとの関連

コミュニケーション能力を育成する授業である。

③ 授業の進め方・指示事項

学生が受け身にならないよう、各トピックに対して自分の体験を伝えたり、相手の話を聞き、自分の意見を伝えるなどのペアワークまたはグループワークによる参加型。文法事項などは確認のための小テストを行い、またライティングで表現したものでも理解度を確認する。

④ 関連科目・履修しておくべき科目

⑤ テキスト（教科書）

Eric Bray (2020) 「New Time to Communicate」 南雲堂

⑥ 参考図書・指定図書

なし

⑦ 評価 A に対応する具体的な学習到達目標の目安

- (i) リーディング：指示英文を読み、設問に答えることができる。（文法理解）
- (ii) リスニング・スピーキング：テーマに沿って英語で質問したり返答したり、会話ができる。
- (iii) ライティング：各回ごとの“TASK”に沿って英作文ができる。

⑧ ループリック					
評価項目	評価基準				
	S	A	B	C	D
	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) リーディング (文法)	指示英文を読み、設問に文法が正しい英語で答えることができる。	指示英文を読み、設問に文法がほぼ正しい英語で答えることができる。	指示英文を読み、設問に意味が伝わる英語で答えることができる。	指示英文を翻訳機能で読み、設問に英単語で答えることができる。	指示英文を理解できず、設問に英語で答えることができない。
(ii) リスニング・スピーキング	相手の発言を理解し自分の考えが伝わる会話ができ、予定していない質問に正しい英語で答えられる。	概ね相手の発言を理解し自分の意見を返答でき、予定した質問に正しい英語で答えられる。	原稿を見ながら英語で会話ができ、予定した質問に主語動詞のある英語で答えられる。	会話の原稿を読むことができ、予定した質問に英語の単語で答えられる	原稿を読めず、予定した質問に英語で答えられない。
(iii) ライティング	英語の意味を理解し、ミスのない英文を5文以上書くことができる。	英語の意味を理解し、2文程度ならミスのない英文を書くことができる。	英語の意味を概ね理解し、ミスはあるが意味が伝わる英文を書くことができる。	英文の意味を単語レベルで理解でき、句または節が書ける。	英語の意味を理解できず、意味の伝わる英文を書くことができない。

⑨ 学習到達目標 (評価項目)	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	50%		40%	10%			100%
(i) リーディング (文法)	40%						40%
(ii) リスニング・スピーキング	10%		20%	10%			40%
(iii) ライティング			20%				20%
フィードバックの方法	課題、ライティングは添削、返却時解説						

⑩ 担当教員からのメッセージ (昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)
昨年度のアンケートによると、学生が主体的に学習するスタイルでのインタラクティブな授業を通して、自分ができたことが自信につながっている。学生が相互に影響し合い、気づきを得ている。

⑪ 授業計画と学習課題		
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分） （※特別な持参物）

1	オリエンテーション・英語理解ワーク	配布プリントをする。知らない単語を調べる	90 分
2	Unit 1 Meeting People	配布プリントをする。知らない単語を調べる	90 分
3	Unit 1 自己紹介ワーク	英語で自己紹介文を書く	90 分
4	Unit 2 Getting to know your classmates	本文中の知らない単語を調べる	90 分
5	Unit 3 Talking about classes	5 つの疑問詞、疑問文を作る	90 分
6	Unit 4 Talking about your daily life	頻度を表す言葉を比べる	90 分
7	Review and Reflection	配布プリントをする。知らない単語を調べる	90 分
8	Unit 5 Talking about people personality①	知らない単語を調べる	90 分
9	Unit 5 Talking about people personality②	作文原稿の修正	90 分
10	Unit 6 Talking about people appearance①	紹介したい人について調べる	90 分
11	Unit 6 Talking about people appearance②	本文中の知らない単語を調べる	90 分
12	プレゼンテーションの準備	プレゼンテーション原稿を仕上げる	90 分
13	プレゼンテーション	フィードバックにより修正	90 分
14	Unit 7 Talking about last weekend	配布プリントをする。知らない単語を調べる	90 分
15	前期の総復習	前期の総復習	90 分
16	Unit 8 Talking about the vacation	知らない単語を調べる	90 分
17	地球で起きていること～SDGs について考える	本文中の知らない単語を調べる	90 分
18	Unit 9 Talking about going out on the town ①	本文中の知らない単語を調べる	90 分
19	Unit 9 Talking about going out on the town ②	プリントにて文法を確認する	90 分

20	Review and Reflection	配布プリントをする。	90 分
21	Unit 10 Talking about foods and recipes	配布プリントをする。知らない単語を調べる	90 分
22	Unit 11 Talking about travel①	本文中の知らない単語を調べる	90 分
23	Unit 11 Talking about travel②	本文中の知らない単語を調べる	90 分
24	Unit 12 Talking about hometowns	プリントにて単語、文法を確認する	90 分
25	プレゼンテーションの準備	プレゼンテーション原稿を仕上げる	90 分
26	プレゼンテーション	フィードバックにより修正	90 分
27	Unit 13 Talking about your opinions	配布プリントをする。知らない単語を調べる	90 分
28	Unit 14 Talking about future plans	配布プリントをする。知らない単語を調べる	90 分
29	Unit 15 Review and Practice	後期の復習	90 分
30	Extra Activities	後期の復習	90 分

⑫ アクティブラーニングについて

協同学修型 AL を採用する。テキストが提示する学生の身の回りのテーマから主体的に課題を選び、調べ、まとめてグループワークやディスカッションをする。まとめたものをプレゼンテーションにてシェアをし、学生同士も評価をする。

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目

実務経験の概要

実務経験と授業科目との関連性